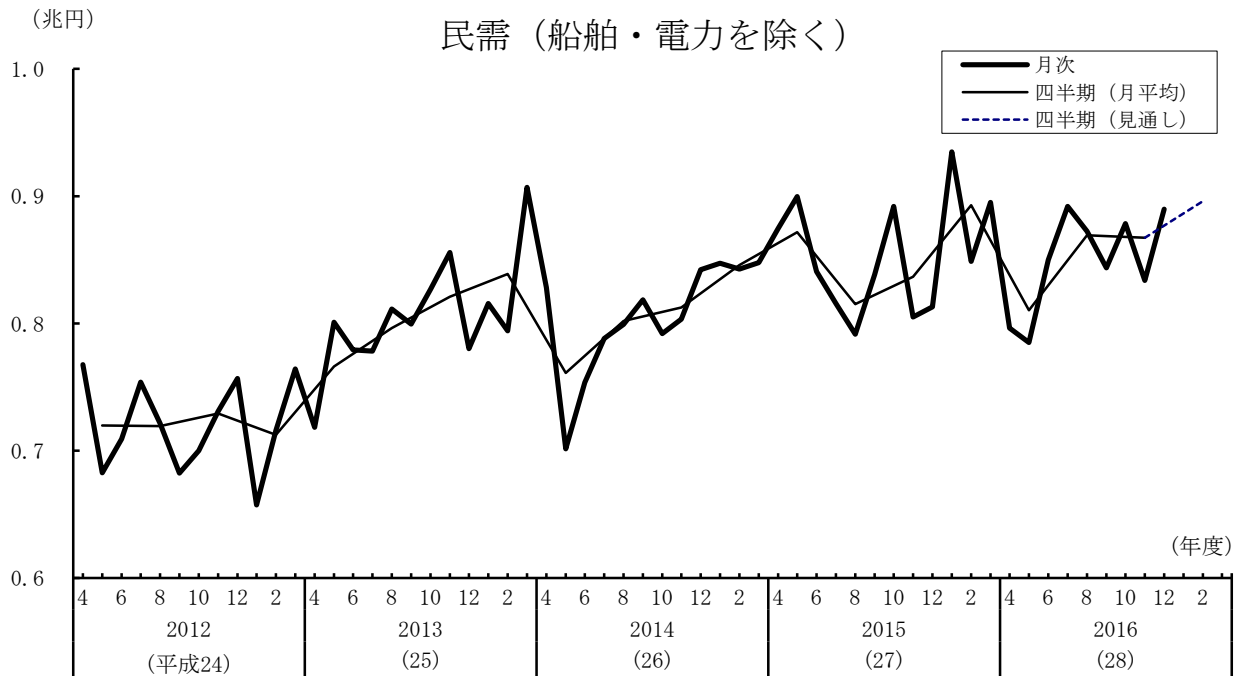


平成28年12月の機械受注実績及び平成29年1～3月の受注見通し

機械受注は、持ち直しの動きに足踏みがみられる



（備考） 四半期（見通し）の2017年1～3月は「見通し調査（2016年12月末時点）」の季節調整値を3で割った数値。

対前月（期）比

（単位：%）

期・月 需要者	2016暦年 (平成28 暦年) (実績)	2016年 (平成28年) 4- 6月 (実績)	7- 9月 (実績)	10- 12月 (実績)	2017年 (平成29年) 1- 3月 (見通し)	2016年 (平成28年) 9月 (実績)	10月 (実績)	11月 (実績)	12月 (実績)
	受注総額	△4.9	△6.1	△3.0	15.2	△6.4	0.9	3.3	20.6
民需	1.8	△17.1	2.1	11.4	1.5	△0.7	1.2	11.4	8.6
〃（船舶・電力を除く）	1.7	△9.2	7.3	△0.2	3.3	△3.3	4.1	△5.1	6.7
製造業	△1.6	△13.4	4.5	0.5	11.6	△5.0	△1.4	9.8	1.0
非製造業（除船・電）	4.1	△5.0	8.2	△2.1	△2.3	△0.9	4.6	△9.4	3.5
官公需	8.1	△13.3	11.0	22.0	1.0	△10.3	23.5	21.6	△2.9
外需	△16.9	3.7	△6.0	23.4	△19.4	1.4	1.9	37.3	△16.2
代理店	9.4	△8.5	9.1	△0.9	△3.1	5.6	△8.4	7.6	1.4

（備考） 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2. △印は減少を示す。

3. 見通しは2016年12月末時点の調査。